

RDX ドライブ ファームウェア アップデート手順

(対応 RDX Utility バージョン Rev1.55)

ファームウェアアップデート手順

RDX ドライブ ファームウェア（以下、FW）をアップデートする手順を説明します。

FW アップデートの前に・・・

- ・ FW のアップデートには「RDX Utility」を使用します。
 - RDX Utility をインストールしていない場合
RDX ユーザーガイド「RDX Utility のインストール」を参照して、最新の RDX Utility をインストールしてください。
 - RDX Utility をインストールしている場合
インストールしている RDX Utility のバージョンを確認してください。バージョンの確認は RDX Utility のメニューバーにある「Help」→「About Utility...」をクリックしてください。「Utility Installer version」がインストールされている RDX Utility のバージョンです。本書表紙の対応 RDX Utility バージョンと一致していることを確認してください。
お使いの RDX Utility のバージョンが本書表紙の対応 RDX Utility バージョンと一致しない場合、RDX Utility をアンインストールし、最新の RDX Utility を再度インストールする必要があります。お使いのコンピュータから「スタート」→「すべてのプログラム」→「RDX」→「Uninstall RDX Tools」を選択することでアンインストールを実行できます。*
- ・ RDX ドライブをコンピュータに接続しておいてください。ただし、RDX データカートリッジは RDX ドライブから抜いておいてください。
- ・ RDX Utility 以外のソフトウェアを閉じておいてください。

※お使いのコンピュータの OS により操作方法が異なる場合があります。

手順

1. 日立マクセル株式会社のホームページ (<http://biz.maxell.com/ja/>) から該当の FW をダウンロードしてください。FW の保存先は RDX Utility のインストール時に作成された「Program Files」もしくは「Program Files(x86)」→「RDX」フォルダの中を指定してください。

+++ 注意 +++

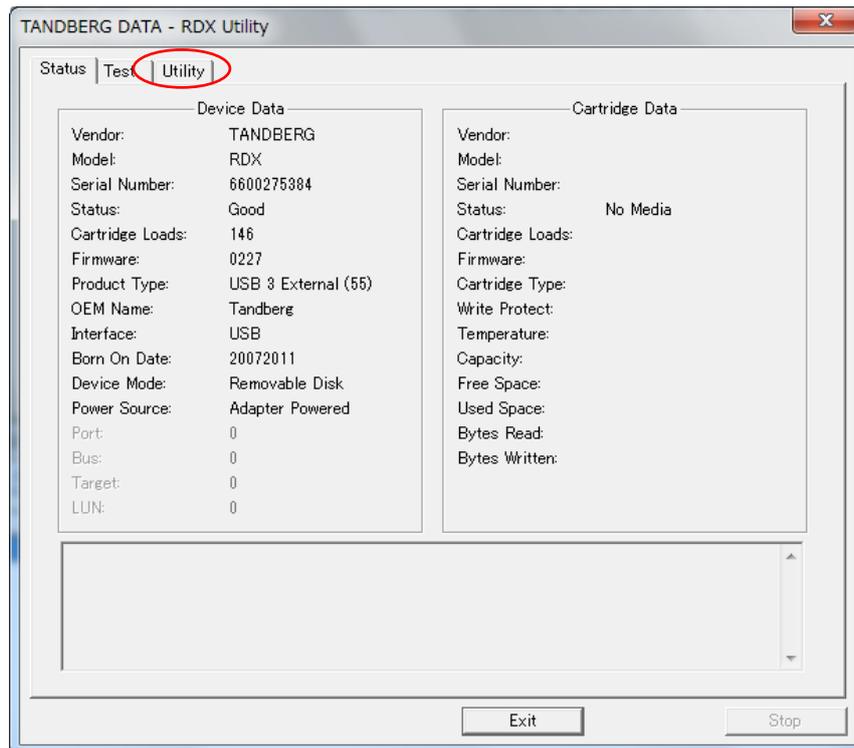
- ・ FW の保存先は、必ず「RDX」フォルダの中を選択してください。それ以外の場所に FW を保存した場合、アップデートが正常に完了できません。
- ・ ダウンロードしたファイルは圧縮（ZIP）ファイルのため、解凍が必要です。

2. RDX Utility を起動してください。

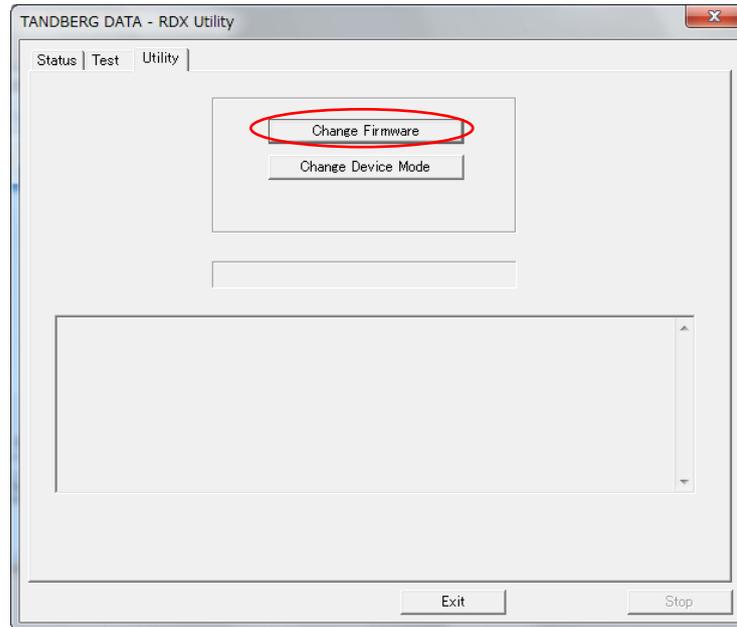
3. 下記の画面が表示されたら、「Diagnostic」をクリックしてください。



4. 下記の画面が表示されたら、「Utility」タブを選択してください。



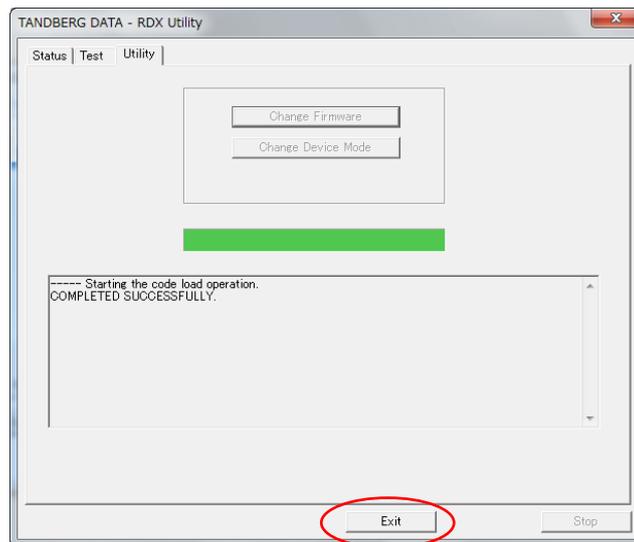
5. 「Change Firmware」を選択してください。



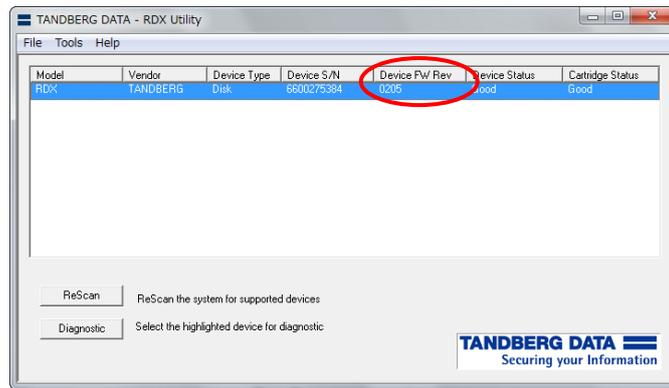
6. FW を保存した「RDX」フォルダから「RDX2E_STD_F-****.bin※」を選び、「開く」をクリックしてください。FW のアップデートが開始されます。

※ ****はFW のバージョンにより異なります。

7. アップデートは数秒で終了し、下図が表示されます。また自動的に RDX ドライブがリセットされます。「Exit」をクリックし、RDX Utility を一旦終了してください。



8. 再度 RDX Utility を立ち上げ「Device FW Rev」の欄がダウンロードしたファイル名内の番号と同じ番号となっていれば※、FW アップデート作業は完了です。



※例えば、「RDX2E__STD__F-0205.bin」の場合「0205」と表示されます。



RDx はタンベルグデータの登録商標です。
記載されている会社名、および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書は 2015 年 12 月現在の内容です。